

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和5年12月19日

施設名	青少年体育館	所管課	教育委員会生涯学習課
-----	--------	-----	------------

1 施設の概要

指定管理者名	(特非)高知県青年会館	指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設所在地	吾川郡いの町八田1767		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用の許可に関する事 ・施設及び設備の維持管理に関する事 ・青少年の活動が安全かつ円滑に行われるための支援に関する事 ・主催事業を計画し、実施すること <p><令和4年度主催事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生スポーツ教室 ・体力づくり教室 ・小学生バドミントン教室 ・第25回小学生ドッジボール大会 ・青少年体育館スポーツ交流会 ・スポーツ鬼ごっこ教室 ・スポーツ・健康教室【中止】 ・救急法講習会 ・初心者トレーニング講習会 ・青年団連携事業 		
施設内容	<p>青少年の健全育成及び県民の健康増進並びに体育の振興を図り、併せて社会教育活動の用に供することを目的としている。</p> <p>利用開始日：平成3年12月1日 建築物：鉄筋コンクリート一部2階</p> <p>施設概要：</p> <p>1階アリーナ 1,728㎡ バスケットボール2面 バレーボール3面 バドミントン10面 卓球15台 ハンドボール1面 テニス3面</p> <p>トレーニング室 144㎡ 会議室72㎡×2室 更衣室・シャワー室 2階観覧席 1,500席</p>		
職員体制	職員：館長1名 館長補佐1名 副館長1名 指導員4名 合計：7名 ※館長・館長補佐は高知青少年の家と兼務		

2 収支の状況

(単位：円)

		R03年度(決算)	R04年度(決算)	R05年度(予算)
収入	県支出金	37,281,000	37,352,000	41,728,000
	事業費収入	282,182	364,915	350,000
	収入計	37,563,182	37,716,915	42,078,000
支出	事業費	471,324	462,567	694,000
	管理運営費	13,710,981	13,554,007	17,752,000
	人件費	19,519,950	19,935,403	19,808,000
	消費税	3,860,927	3,763,702	3,824,000
	支出計	37,563,182	37,715,679	42,078,000
使用料収入		4,217,510	4,614,010	4,342,000

3 利用実績

(1) 利用団体数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平均
利用者数	58,630	60,991	39,169	50,275	58,212	53,455
利用団体数	1,482	1,640	1,595	1,768	1,897	1,676

4 業務の評価

項目	施設からの状況説明に対する評価・意見
① 利用拡大のための取り組み	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者は概ねコロナ禍以前の水準に戻っている。 ・夜間利用者やトレーニングセンター利用者は増加している。 ・コロナ禍で中止した事業もあるが、スポーツ教室などには多くの児童が参加している。 <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日の利用者拡大が課題だが、まだ手が打てていない。学校頼みではなく、平日の日中に時間のある県民を対象とした企画の立案、実践に努めること。
② 利用者へのサービス向上のための改善策	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者のアンケートや意見箱を設置し、利用者の意見を収集し、各種施策に生かしている。 ・スポーツ関係団体等との意見交換をしている。 <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より簡便で利用しやすい施設予約サービスの構築が望まれる。ホームページ内に利用申請手続きの手順をフロー（流れ）で記載し（文字を列記するのではなく、できれば図解的に表現すると利用希望者がわかりやすい）、利用申請をWEB上で完結できるよう、申請フォームの構築を検討すること。
③ 施設の運営について	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草刈や樹木の剪定を職員で行う、目視による床面のささくれやトレーニング器具の安全点検、器具の配置、器具庫の整理整頓など、環境美化や安全面に注意して業務にあたり、事故の発生もなく管理を行えている。 ・ボランティアの協力も得て、安全に努めている。 ・少ない人数の中で業務がスムーズに行えるよう、器具の配置場所を分かりやすく表示するなど、工夫しながら効率的に取り組んだ。 <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知青少年の家同様に緊急事態発生時の避難や人命救助など職員の対応についてレベルが落ちないよう、年間の中でも頻度を上げて訓練や打ち合わせを実施すること。新人職員だからできなかった、は事故発生時の理由にはならないので、新しいスタッフが入职してきた際や、備品が新しくなったとき、人員配置が変更になったときなどに速やかに訓練を実施するなど、「事故は起きる」を前提とした緊急時対応体制を取ること。 ・体育館を使用する団体・利用者は安定している。しかしながら、施設の利用率をさらに拡大できる余地があると考えられ、今後、さらに具体的な対策が構想され、施設運営の高度化が図られることを期待する。

④利用実績	【評価】 ・前年度の利用者数を上回った。 ・トレーニングセンターの設備充実も進んだためか、利用者数は増加傾向にあり、中でも夜間利用者は伸びた。
⑤収支の状況	【評価】 ・利用実績が伸びていることに対して、予算内で費用を抑えている。
総合評価	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-right: 10px; font-size: 24px; font-weight: bold;">B</div> <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;"> <p>・おおむね適切に管理運営を行った。</p> <p>・利用者数目標値を再考すること。</p> <p>・不審者対応の研修や熱中症対策を、利用団体とも連携して充実させること。</p> <p>・申込方法(ネット等での申請)を工夫し、もっと利用者の利便性を上げる工夫が必要である。</p> <p>・令和5年度の取り組みによりA評価に向上できるよう、改善と努力を求める。従来の方法や去年までの取り組みに準じて行うのではなく、利用者の視点に立って、もっとこうしたら良くなるのではないか、の考えで各取り組みを進める必要がある。</p> </div> </div>

- 【評価の目安】**
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 - B: おおむね仕様書の内容とおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの

※「施設からの状況説明に対する評価・意見」欄には、各施設の品質向上及び利用者拡大に向けて、①から⑤までの項目に沿って、努力成果が見える点や改善が必要だと感じる点、その他特記事項をご記入ください。

また、他の参考になるような業務改善の取組については、総合評価欄にご記入ください。